

## 第 32 回えいが部「スウィート・ノベMBER」(2001年)

1968年のアメリカ映画『スウィート・ノベMBER』(原題は同じ Sweet November として上映され、テレビ放送などでは『今宵かぎりの恋となる[3]』をリメイクした作品。その年のゴールデングローブ賞の、「最低リメイク及び続編賞」「最低男優賞(キアヌ・リーブス)」「最低女優賞(シャーリーズ・セロン)」にノミネートされた。

エリート広告マンのネルソンは、昼夜を問わず仕事に明け暮れる孤独な男性。そんなある日、彼は自動車免許更新の為に訪れた運転試験場で、サラと名乗る美しい女性と出会う。答えを教えてくれと行って試験官に間違われ、彼女は30日後に再試験となる。彼の家に押し掛け、1ヶ月車に乗せると要求。「11月中の一ヶ月間、自分の恋人になっていい」という驚きの提案を持ちかける。しかもそれには「期間中は一緒に住むこと」「期間中は一切仕事をしてはいけないこと」という条件がついていた。このサラの勝手な提案に、当初ネルソンは憤慨するのだが、ホットドッグの宣伝に失敗してキレ、クビになる。親に会ってくれないと嘆いていた恋人が去って行き、彼女の事が気になり、まもなく承諾する。こうして恋人同士になった二人は、次第に惹かれあっていく。ネルソンは「広告界の神」からの好条件の仕事を人間性が悪いと断る。「結婚してくれ」というが拒否され、大量の薬を見てしまう。実はサラは癌に冒され余命わずかであり、「違う人生をステキに送る」といって家族とも別れていた。病院も拒否。彼女が1ヶ月ごとに恋人を変えるのは幻想の世界に生きるためだったのだ。病状が悪化する中、衰えた姿を見せたくないサラはネルソンに別れを告げるが、それでもネルソンはサラを最期まで面倒を見たいと言う。初めて恋に落ち、一度はネルソンの想いを受け入れたサラだったが、自分の強く美しい姿だけを覚えていて欲しいと告げてネルソンの前から姿を消す。

### <スタッフ>

監督：パット・オコナー

脚本：カート・ヴォルカー

### <キャスト>

キアヌ・リーブス(ネルソン・モス) 54歳

- ・栄光のエンブレム(1986)
- ・危険な関係(1988)
- ・バックマン家の人々(1989)
- ・マイ・プライベート・アイダホ(1991)
- ・リトル・ブッダ(1993)
- ・スピード(1994)
- ・マトリックス(1999)

- ・コンスタンティン(2005)
- ・地球が静止する日(2008)
- ・ジョン・ウィック(2014)

シャーリーズ・セロン(サラ・ディーヴァ) 43歳

- ・ディアボロス/悪魔の扉 (1997)
- ・ノイズ(1999)
- ・ミニミニ大作戦(2003)
- ・告発のとき(2007)
- ・プロメテウス(2012)
- ・マッドマックス 怒りのデス・ロード(2015)
- ・ワイルド・スピード ICE BREAK(2017)

ジェイソン・アイザックス(チャズ)

- ・アルマゲドン(1998)
- ・ブラックホーク・ダウン(2001)
- ・ハリー・ポッターと秘密の部屋(2002)
- ・ピーター・パン(2003)
- ・カーズ 2(2011)

「非ホジキンリンパ腫」

悪性リンパ腫の一種です。

「非ホジキンリンパ腫」とは、全身に広がっているリンパ組織内の細胞が悪性化し、次第に全身の臓器を侵していく病気です。人口10万人に対して、1年間に男性約9人、女性約6人の割合で発生します。リンパ節腫脹から始まることが多く、痛みがないため、気がついた時にはかなり大きくなっているというケースが多々あります。全身症状としては、発熱、全身の倦怠感、体重減少、寝汗などがあります。治療は、化学療法と放射線療法の併用で、70%以上の生存率があるとされています。

治療効果が比較的高い病気ということですが、サラのように全身に転移するまで気づかずにいると、当然治療も困難になります。健康診断のX線検査で偶然発見されることもありますが、通常の血液検査では発見できないのが難点です。